

メディア各位

一般社団法人 保険薬局経営者連合会
副会長 田代 健

かかりつけ薬局度調査の結果について

はじめに

薬局の理念として口にされることの多い「かかりつけ薬局」という言葉には、これまでデータとしての裏付けや現実の患者サービスとの対応関係がありませんでした。

薬経連では、今回、この「かかりつけ薬局」という概念の数値化を試みることにより、薬局の機能と患者との関わりについて客観的な評価を行うための第一歩としたいと考えました。

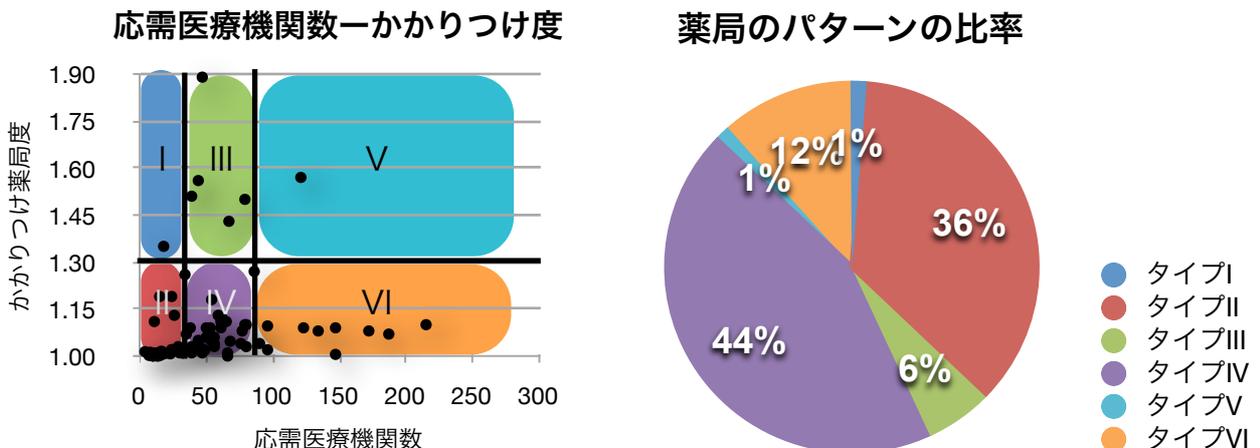
方法

裏面のアンケート用紙を会員に配布し、回収しました。

※かかりつけ薬局度の定義については、フォーラム後の懇親会で詳しく討論します。

結果

回答数は86薬局でした（店舗数ベースでの回答率=40% 会員ベースの回答率=65%）。



会員薬局の形態は「マンツーマン型」以外に「面分業型」と「かかりつけ型」とに分かれ、「面分業でのかかりつけ薬局」は少ないという結果になりました。

結論

- ・薬経連の会員薬局は、全国からランダムに抽出された集団ではなく、全国の薬局の現状について代表する統計データとはなりませんし、それを目指してもいません。しかし会員の薬局経営において実用性のある指標となることを目指しています。たとえば、薬局の経営理念に「かかりつけ薬局」が組み込まれている薬局であれば、あるサービスAを導入する前と後での「かかりつけ度」の変動を会員薬局の数値をあわせて比較することにより、患者にとっての価値を測定する選択肢がひとつ増えます。

- ・今回の「かかりつけ薬局度」の指標はあくまでも暫定的なものであり、今後より精緻な議論を重ねることにより、患者への価値提供を可視化していきたいと考えております。

アンケート用紙

回答用紙

記入日： 月 日

会員番号または会員名 _____

店舗番号 _____

設問1 2011年6月1日から6月30日までの期間に応需した処方せんから、「レセプト件数÷患者数」の値を算出してください。
 ※小数点以下第2位までお答えください(1.00という形式)
 (1ヶ月間の患者数が1人、処方せん枚数が3枚、レセプト件数が2件だったとすると、かかりつけ薬局度=2/1=2.00となります。処方せん枚数は使用しません。)

回答1	かかりつけ薬局度 = $\frac{\text{レセプト件数}}{\text{患者数}}$ = _____
-----	---

設問2 設問1とは別に、ご自身の基準で、1点～5点の範囲でご自分の薬局の「かかりつけ薬局度」を評価するとしたら、何点をつけますか？(もっともかかりつけ薬局度が高い場合を「5点」、もっとも低い場合を「1点」とします。)

回答2(○をつけてください)	1 2 3 4 5 点
----------------	----------------------------

設問3 期間内に処方せんを応需した医療機関の数は何件でしたか？

設問3		件
-----	--	---

設問4 「処方せんを持っていない患者さんが指名買いで買いに来てくれる商品」について、薬経連会員用の簡単なリストを作成したいと考えております。
 もしそのような商品があれば、なるべく具体的に教えてください(今回は薬剤師等による相談やカウンセリングを経て選択する商品は除きます)。
 その商品の「売れ方/売り方」について、一言コメントも添えてください。

商品名	メーカー名	コメント

ご協力ありがとうございました。